

世界遺産登録10周年記念事業 平泉町ウォーク&ランイベント参加者募集



世界遺産登録10周年の節目と、北上川遊水地事業の早期完成を祈念し北上川堤防を歩いて、走ってみませんか。

- 期日…11月21日(日) (雨天中止)
- 種目(参加費無料)
 - ①ウォーキングの部…スタート9:00
 - ②8.0kmの部…スタート9:30
 - ③5.0kmの部…スタート10:00
 - ④2.0kmの部…スタート10:30
- 受け付け…スタートの1時間前～30分前までに済ませてください。
- 募集人数…各種目50人(事前予約)
- 集合場所…北上川堤防長部揚水機場(長島字月館地内)

- 参加資格

町内在住者、在勤者のみとし、健康な人ならどなたでも参加できます。

ただし、小学生未満の参加はできませんので、厳守の上で申込みください。

①④小学校1年生以上、②高校1年生以上、③中学校1年生以上
- 制限時間…各種目とも3時間
- 競技規程
 - ▷自分の体力に合わせたスピードで走る、またはウォーキングを楽しみタイムレースとしない。
 - ▷走者は必ず道路の左端を走行すること。
 - ▷伴走は一切認めない。競技中は競技役員の指示に従うこと。
 - ▷制限時間を過ぎた場合はゴールを閉鎖する。
- 完走証・記念品

完走者に完走証(タイムは各自記入)参加者

- 全員に記念品を差し上げます。
- 申込方法

申込書に必要事項を記入し、大会事務局へ提出してください。(受付後、ゼッケンを発行します)平泉町役場ホームページからも参加申込書がダウンロードできます。
- 申込期間…10月4日(月)～11月1日(月)
※郵送の場合は11月1日必着とします。
- 申し込み先

〒029-4102 平泉町平泉字志羅山45番地2
町教育委員会事務局 ☎46-5576 FAX46-2015
- その他

当日ゼッケンの発行は行いませんので、参加を希望する人は必ず事前予約が必要です。ゼッケンが無い場合は、出場できませんのでご了承ください。

エアロビクス教室 参加者募集



- 今年も昨年好評のエアロビクス教室を開催します。有酸素運動(エアロ)で運動不足&ストレス解消してみませんか?
- 今回は、Aコース・Bコースと2コースあります。自信の身体と相談しながら体験してみたいかがですか? もちろん、両コースの参加も可能です。皆さんのご参加をお待ちしています。
- Aコース…自身の身体作り&楽しく身体を動かしたい人向け
 - Bコース…身体に刺激を与えながら体力をつけたい人向け
 - 期日…①10月17日(日)、11月21日(日) ②12月19日(日)
 - 時間…午前10時～午前11時(受付9時30分から)
 - 場所…①平中体育館 ②平小体育館
 - 参加費
 - 1回500円(学生100円)
 - 持ち物
 - マスク、体育館シューズ、飲み物、汗拭きタオル、ヨガマット(貸出可)
 - 問い合わせ

町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会
☎46-5576

今年も無事に

9月7日、プール納め式の作文発表で、3年生の代表が「3年生になってから深いプールに入るようになって、初めにできるようなったのはラッコ浮きです。そのあと、ビート板を使って少しづつ進めるようになりまし

9月3日の最後の水泳学習の日には、初めてクラゲ浮きができました。今は5mくらいしか泳げないけれど、来年はもっと泳げるようになりそうな気がします。来年の目標は、ビート板なしでラッコ浮きができることと25m泳げるようになることとです。話しました。

今年度も、無事にプールでの水泳学習を終えることができました。

7月20日には、6年生が町小学生水泳交流会に参加しました。練習の積み重ねにより50mを泳げるようになった子どもたちが増えました。

コロナ禍で「大歓声をあげて、楽しく学習!」というわけにはいきませんでした。が、自分の目標に向かって意欲的に取り組む子どもたちが多かったです。夏休みのプール開放も含め来年度は、通常どおりプールでの活動ができることを願っています。



50m泳げるようになった6年生を紹介

励まし合い、助け合う集団作りをめざして

8月26日に「わくわく平泉スクール」が行われ、4年生が大文字送り火について学びました。先に平泉文化遺産センターの千葉信胤さんから、送り火の歴史の由来についてお話を聞き、その後、全員で駒形峰山頂へ出かけ「大」の字の長さを測ったり、火床の数を数えたりと協力して作業を進めました。

9月2日には、6年生を対象に「孫世代のための認知症講座」が開かれました。高齢化が進むこの頃、加齢による身体の変化について学ぶことは意義のあることです。子どもたちは、認知症の人のために自分たちは何ができるか、グループごとに考えてみました。「分

まだまだ、感染症対策の生活は続くそうですが、そんな状況だからこそ、「楽しみを共有する・励まし合いながら頑張る」時間を大切に過ごしていきたいと考えています。

また、まだ、感染症対策の生活は続くそうですが、そんな状況だからこそ、「楽しみを共有する・励まし合いながら頑張る」時間を大切に過ごしていきたいと考えています。



認知症の人のためにできることは

平泉文化の継承

9月2日、本校1年生は平泉学を学ぶ総合的な学習の授業として、平泉文化遺産センターの千葉信胤さんを講師に招き「平泉の文化伝統」についてお話を聞きました。奥州藤原氏の功績や源義経とのゆかり、そして将来の展望など平泉の魅力と郷土を愛する心を育てるお話でした。その話の中で、平泉は発掘調査をかなりやっていること、調べれば調べるほど分からなくなることもあることを聞きました。新たな発見が、今までの仮説を覆すこともあり、それぞれの調査結果を結びつける地道な作業を繰り返しているのだと分かりました。

生徒を代表して東郷亜希さんが「私は、平泉の文化を残せたのは、地域の人のおかげだと知りませんでした。藤原氏をたたえる詩集を作った人たちの気持ちによって現在まで残されてきたと分かったので、私も文化の継承に貢献していきたいという気持ち湧いてきました」と文化の継承に対する意欲と千葉さんへ感謝の言葉を伝えました。



平泉の歴史について学ぶ

平泉小学校 ☎46-22002

長島小学校 ☎46-22003

平泉中学校 ☎46-22005